

令和4年第3回臨時会

8月8日

| | | | |
|--------|----|----|----|
| 審議件数 | 可決 | 否決 | 継続 |
| 市長提出議案 | 1 | 1 | 0 |

令和4年第3回定例会

9月1日～9月30日

| | | | |
|--------|----|----|----|
| 審議件数 | 可決 | 否決 | 継続 |
| 市長提出議案 | 16 | 16 | 0 |
| 議員提出議案 | 10 | 3 | 7 |

みたか議会だより

第328号

令和4年(2022年)10月30日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



井の頭地区で実証運行が始まった小型EV（電気）バス

令和3年度各会計決算を認定

引き続き健全な財政運営を

令和3年度各会計決算額 (単位:円)

| 会計 | 歳入決算額 | 歳出決算額 |
|------|-----------------|-----------------|
| 一般会計 | 80,605,156,444 | 78,402,169,443 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 17,633,747,370 |
| | 介護サービス事業 | 792,901,083 |
| | 介護保険事業 | 13,905,198,178 |
| | 後期高齢者医療 | 4,312,041,770 |
| 合計 | 117,249,044,845 | 114,657,452,445 |

令和3年度下水道事業会計決算額(単位:円)

| 区分 | 決算額 |
|-----------|------------------|
| 収益的収入及び支出 | 収入 3,448,028,338 |
| | 支出 3,215,454,286 |
| 資本的収入及び支出 | 収入 638,614,554 |
| | 支出 1,368,850,972 |

三鷹市議会は、令和4年第3回臨時会を8月8日に開催し、「令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)」の市長提出議案を可決しました。また、令和4年第3回定例会を9月1日から9月30日までの30日間の会期で開催しました。定例会初日(9月1日)の冒頭に、議員提出議案「三鷹市議会条例の一部を改正する条例」が提案され、即日、可決しました。引き続き、初日、2日目、3日目の本会議(9月1日、2日、5日)では、21人の議員が市政に関する一般質問を行いました(5～7面に一般質問の要旨)。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市議会議員及び三鷹市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例」など14件の議案について提案理由の説明が行われました。4日目の本会議(9月8日)では、市長提出議案3件を可決、5件の議案を所管の委員会に付託した後、令和3年度各会計決算議案6件に対する代表質疑を6つの交渉会派が行いました(4面に代表質疑の要旨)。決算議案については、同日設置の決算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました(3面に決算審査報告の要旨等)。5日目の本会議(9月30日)では、委員会の審査報告の後、市長提出議案5件を可決、決算議案5件を認定、1件を可決及び認定しました。その後、市長提出の追加議案1件に同意、1件を可決するとともに、議員提出議案(意見書・決議)について採決を行い、2件を可決、7件を否決して、第3回定例会を閉会しました。

| 人 | 事 | 議 会 日 誌 |
|-----------------------------|-----|------------------------|
| 三鷹市民生委員推薦会委員 成田ちひろ 伊藤 俊明 | 30日 | 議会運営委員会 |
| | 29日 | 全員協議会、各派代表者会議 |
| | 28日 | 決算審査特別委員会 |
| | 27日 | 議会運営委員会、各派代表者会議 |
| | 26日 | 国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会 |
| | 22日 | 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会 |
| | 21日 | 調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会 |
| | 20日 | 決算審査特別委員会 |
| | 16日 | 決算審査特別委員会 |
| | 15日 | 決算審査特別委員会 |
| | 14日 | 文教委員会 |
| | 13日 | まちづくり環境委員会 |
| | 12日 | 総務委員会、厚生委員会 |
| | 9日 | 総務委員会 |
| | 8日 | 本会議、決算審査特別委員会 |
| | 7日 | 議会運営委員会、各派代表者会議 |
| | 5日 | 本会議 |
| | 2日 | 本会議 |
| | 1日 | 本会議 |
| | 9月 | 議会運営委員会、各派代表者会議 |
| | 29日 | 文教委員会 |
| | 10日 | 各派代表者会議 |
| | 9日 | 本会議、議会運営委員会 |
| | 8日 | 各派代表者会議 |
| | 5日 | 総務委員会、厚生委員会 |
| | 4日 | まちづくり環境委員会、議会運営委員会 |
| | 8月 | 各派代表者会議 |
| | 15日 | 市議会安否確認訓練 |
| | 13日 | 各派代表者会議 |
| | 7月 | 各派代表者会議 |

本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3面 ◇令和3年度決算審査報告 ◇委員会の活動
- 4面 ◇代表質疑
- 5～7面 ◇一般質問
- 8面 ◇第3回臨時会・第3回定例会審議結果 ◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信

第3回臨時議会 可決した 議案

市長提出議案

◆令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ5億8千208万7千円を追加し、総額を70億6千807万円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、衛生費で、新型コロナウイルス感染症医療支援事業費の増額、新型コロナウイルス感染症自費療養者等医療支援事業費の計上、商工費で、地域応援商品券事業費の計上を行うものです。歳入予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、地域産業デジタル化推進事業費補助金の増額、生活応援事業費補助金の計上、財政調整基金とりにくし収入の増額、健康福祉基金とりにくし収入の増額を行うものです。

第3回定例会 可決した 議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市議会議員及び三鷹

市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令等の一部改正に伴い、三鷹市議会議員及び三鷹市長の選挙における選挙運動の公費負担の限度額を、施行令で定める改定額と同額に改めるほか、規定を整備するものです。

◆地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
三鷹市職員の定年等に関する条例について、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制を導入するほか、規定を整備するものです。

また、三鷹市職員退職手当支給条例及び三鷹市職員の給与に関する条例について、退職手当の基本額等に係る特例や60歳を超える職員の給与の取扱いに関する特例を設けるほか、規定を整備するものです。その他、関係条例について規定を整備するほか、三鷹市職員の再任用に関する条例を廃止するものです。

◆三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正等に伴い、職員の妊娠、出産、育児等と仕事の両立を支援する観点から、育児休業の取得回数制限が1回から2回へ緩和されることに関する措置を講ずることにも、非常勤職員の育児休業の柔軟な取得を可能とするための規定を整備するものです。

◆三鷹市手数料条例の一部を改正する条例

長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正に伴い、手数料を徴収する対象事務に長期優良住宅維持保全計画の認定の申請等を加えるとともに、手数料の名称を改め、手数料の算定方法を定めるほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

高校生等の医療費の助成について対象者を拡充するもので、高校生等を養育している父母等に加え、何人からも監護されていない高校生等本人も対象者とするものです。

補正予算

◆令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億1千912万3千円を増額し、総額を70億8千807万3千円とするともに、債務負担行為の補正を行うものです。主な内容としては、歳出予算において、財政調整基金積立金の増額、障がい者自立支援介護給付事業費の増額、介護保険事業特別会計繰出金の増額、高校生等医療費助成事業費の増額、自宅療養者相談支援関係費の増額、ヒートポンプ導入支援事業費の計上、運送事業者継続支援事業費の計上、タクシー事業者継続支援事業費の計上等を行うものです。歳入予算では、障害者自立支援介護給付費負担金の増額、高校生等医療費助成事業費

補助金の計上、ハウス栽培における温室効果ガス排出削減事業費補助金の計上等を行うものです。

◆令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ19億2千411万円を追加し、総額を70億1千307万3千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、民生費で、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費の計上、衛生費で、高齢者等予防接種事業費の増額、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額を行うものです。歳入予算では、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の増額、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費の計上、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の増額、季節性インフルエンザ定期予防接種特別補助金の計上、前年度繰越金の増額、予防接種費負担金収入の増額を行うものです。

◆令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ6千805万4千円を追加し、総額を4億4千317万7千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、居宅介護サービス等給付費の増額、居宅支援サービス等給付費の増額、施設介護サービス等給付費の増額、高額介護サービス費の増額、介護予防・生活支援サービス事業費の増額を行うものです。歳入予算では、介護給付費負担金の増額、調整交付金の増額、総合事業調整交付金の増額、地域支援事業交付金の増額、介護給付費交付金の増額、地域支援事業交付金の増額、介護給付費繰入金金の増額、地域支援事業繰入金金の増額、介護保険保険給付費準備基金とりにくし収入の増額を行うものです。

決算

◆令和3年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について

◆令和3年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和3年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和3年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和3年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和3年度三鷹市上下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和3年度三鷹市上下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

契約

◆旧どんぐり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

旧どんぐり山施設の利活用を図るための大規模改修工事に係る請負契約を締結するもので、契約の金額は、5億7千200万円、契約の相手方は、白石・大創建



大規模改修工事が実施されている旧どんぐり山施設

人事

◆教育委員会委員の任命について
須藤 金一氏(再任)

議員提出議案

条例

◆三鷹市議会委員会条例の一部を改正する条例

委員の選任方法を改めるとともに、規定を整備するものです。

意見書(要旨)

◆女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要である。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととした。我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させる上でも、本プランの着実な遂行と実現が日本の発

展において不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられている。よって、本市議会は、政府に対し、地方における女性デジタル人材育成の強力な推進を図るため、次の事項を実施するよう強く求める。(1)現時点では取組事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。(2)テレワークによるデジタル分野の就労は離れた地域でも可能であることから、テレワーク可能な企業のあっせん、紹介については全国規模で行えるよう、プラットフォームを形成すること。(3)全国どこに住んでいても、また、育児や介護など時間的な制約があっても、デジタルスキルを習得してテレワークを活用しながら就労ができ、サポートを受けながらOJT等による実践的な経験を積むことができる機会を提供すること。(4)テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。(5)本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保すること。

◆18歳までの子どもの医療費完全無償化を求める意見書
東京都は、2023年度から、子どもの医療費の補助対象を現在の中学生までから高校生までに拡大する方針を明らかにした。高校

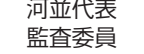
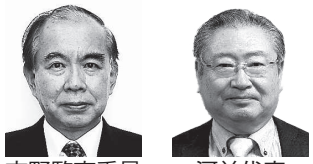
生までの医療費無償化について、所得制限を設けた上で、自己負担分(200円を除く)の半額を助成し、残りの半額を市区町村が負担することとしている。なお、実施に当たり、2023年度から3年間は市区町村負担分を東京都が負担することとした。23区では、18歳までの医療費の完全無償化を行うことを発表した。しかし、現状でも23区と多摩・島嶼地域では格差が生じており、新たな多摩格差を生み出すようなことはあってはならない。本市では、10月より助成拡充を図り、義務教育就学児の医療費助成も含め所得制限を撤廃するが、1回につき200円の自己負担が残っている。本来、子どもに対する支援は、住んでいる地域や保護者の経済力によって差をつけるべきではなく、子どもたちがひとしく医療を受ける権利を保障することが必要である。財政力が弱い多摩地域が今後も恒常的に助成を実施、継続するためには、東京都からの財政措置が不可欠であり、東京都の責任において、子どもの医療費を完全無償化すべきである。よって、本市議会は、東京都に対し、次の事項を求める。(1)小・中学生及び高校生までの医療費助成について、東京都として、所得制限を撤廃し、完全無償となるよう、市区町村への財政支援を行うこと。(2)高校生までの医療費助成について、実施主体の市区町村の負担分への助成を3年間と限定せず、その後も財政支援を継続すること。

令和3年度決算 審査報告の概要

審査報告(要旨)

「令和3年度の本市の予算執行は、一般会計の歳入決算額は80億5000万円余、前年度比17億5千800万円余、12・7%の減、また歳出決算額は78億2000万円余、前年度比10億3千900万円余、12・3%の減となり、予算に対する収入率は95・3%、執行率は92・7%であった。また、歳入歳出の差引き額は22億2000万円余で、翌年度への繰越財源額を差し引いた実質収支は、21億8千500万円余となった。一方、一般会計における歳入決算額は1千172億4千900万円余で、前年度比106億7千300万円余、8・3%の減、歳出決算額は1千146億5千700万円余、前年度比100億円余、8・0%の減であり、予算に対する収入率は96・0%、執行率は93・9%となる中での執行となった。このような状況の中で、新

監査委員の意見



審査に付された一般会計をはじめ、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の

運用状況を示す書類、下水道事業会計の決算書及び決算附属書類は、重要な点において、法令に適合し、かつ正確であると認められた。

厳しい財政状況下において、各部における主体的な経営努力により限られた財源を有効に活用し、計画した諸事業を実施してきたこと、地方公営企業法適用2年目となった下水道事業運営についておおむね適正に行われていることを評価する。健全な自治体経営を推進し、「明日のまち三鷹」の実現を願う。

型コロナウイルス感染症への対応と支援の継続、「第4次三鷹市基本計画(第2次改定)」に基づく施策の推進、持続可能な自治体経営の推進の3点を市政運営の基本的な考え方に据え、人権基本条例(仮称)の制定に向けた取組、市内産農産物の活用促進に向けた取組、みたかバスターの抜本的な見直し、「受動喫煙防止条例」の施行にあわせた喫煙マナーアップ等の取組、地域で共生する社会の実現に向けた取組の推進、時代に即した子育て支援に向けた情報発信・相談体制の強化、三鷹路線人道橋調査の実施、市民参加の拠点整備など、基本構想が掲げる「人間のあすへのまち」の実現に向けて、「高環境・高福祉のまちづくり」を進めるところである。一方、当該決算年度においては経常収支比率が91・5%となり、

このような状況の中で、新

第4次三鷹市基本計画(第

2次改定)では「概ね80%台を維持(特殊要因による場合にあっては90%台前半に抑制)」を財政目標としているところ、90%を超えていることとなった。三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業などの大型事業に加え、老朽化が進み、更新時期を迎えている多くの公共施設についても並行して対応が求められる、今後も予算を許さない財政状況が見込まれていることから、積極的な財政改革の推進や事務事業の再点検などにより、引き続き健全な財政運営を期待するものである。本委員会は、このような状況を踏まえつつ、令和3年度における予算執行とその行政効果等について、鋭意審査を進めた結果、本決算議案についてはいずれも原案を認定すべきものと決定した。」

附帯意見

一般会計(歳入) 1 国からの各種補助金については、普通地方交付税の交付・不交付にかかわらず補助するよう、国に対して強く働きかけること。また、東京都市町村総合交付金については、経営努力をしている地方自治体に不利にならないよう、東京都に対して引き続き強く働きかけること。

2 ふるさと納税制度については、普通地方交付税不交付団体が受けている制度上の不利益を見直すように国に働きかけること。

一般会計(歳出) 1 適正事務管理制度(内部統制制度)については、着実な制度運用に努めることにより適正な事務執行を確保し、市民からの信頼確保と満足度の向上に努めること。

2 まちづくり応援券付推進事業については、より効果的なPRや体験型も含めた魅力ある返礼品の充実に努めるとともに、引き続きクラウドファンディングにも積極的に取り組むこと。

3 安定した財政基盤を構築するため、徹底的な行政改革を推進し、効率的・効果的な行政運営に取り組み、もって今後予測される財政需要に心えるべく、財務体質の強化に努めること。

委員会は次の附帯意見を付し、市理事者に対して、それらに十分配慮した市政の執行を要望しました。

1 三鷹駅前再開発に関する基本プラン(仮称)策定に当たっては、地権者等とUR都市機構との調整に鋭意努力し、区域内の建物の老朽化に鑑み、防災上の観点からスピード感を保持して事業を進めること。

2 学校教育 1 学校3部制については、地域に広く開かれたコミュニティの創造や子どもたちの成長に資する取組であることについて、学校関係者をはじめ保護者・市民の十分な理解を得て進めること。

3 土木費 1 三鷹駅前再開発に関する基本プラン(仮称)策定に当たっては、地権者等とUR都市機構との調整に鋭意努力し、区域内の建物の老朽化に鑑み、防災上の観点からスピード感を保持して事業を進めること。

4 教育費 1 学校3部制については、地域に広く開かれたコミュニティの創造や子どもたちの成長に資する取組であることについて、学校関係者をはじめ保護者・市民の十分な理解を得て進めること。

5 決算審査特別委員 〇堀美 典尚〇大倉あき子 小幡 和仁 野村 羊子 後藤 貴光 伊藤 俊明 紫野あすか 〇委員長 〇副委員長

委員会の活動

令和4年7月～9月

総務委員会

文教委員会

8月4日

8月10日

【行政報告】

▼戦争体験談動画の作成について

▼人権基本条例(仮称)について

▼「名誉市民安田養次郎元三鷹市長 お別れの会」の開催について

▼市民参加でまちづくり協議会について

▼防災NPO組織設立に向けた取り組みについて

9月9日、12日

▼令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(令和3年度分) 報告書について

▼三鷹市指定有形文化財の指定について

9月14日

【議案】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼井口特設グラウンド土地利用構想(案)について

▼吉村昭書斎(仮称)の管理運営の基本的な考え方について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

▼井口特設グラウンド土地利用構想(案)について

▼吉村昭書斎(仮称)の管理運営の基本的な考え方について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

【行政報告】

▼令和4年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)

▼令和4年度三鷹市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

▼地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼旧とんがり山施設大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹市立アニメーション美術館の令和4年度開館時間の変更について

▼通学路における合同点検の対応状況について

▼三鷹市立小・中学校におけるヤングケアラー調査結果について

9月12日

【議案】

▼三鷹市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

〓原案可決

【行政報告】

▼公立の保育園・学童保育所のあり方の検討状況について

▼三鷹市災害時避難行動要支援者避難支援プラン(仮称)の策定について

▼新型コロナウイルス感染症に係る対応の検証について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

【行政報告】

▼新型コロナウイルスワクチン接種事業について

▼厚生委員会審査報告書の確認について

9月22日

【行政報告】

▼外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会(令和4年度第1回)書面開催について

▼外環事業に係る取組み状況について

▼調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会

9月22日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

9月26日

「声の議会だより」をご利用ください

三鷹市議会では、目の不自由な市民の方を対象に、本紙の内容をカセットテープ及びデジタイズ版CDに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方には、ご自宅に郵送でお届けいたしますので、ご利用ください。

また、お知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、議会事務局をご案内ください。

国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会

9月26日

【行政報告】

▼国立天文台周辺のまちづくりに関する説明会」の開催結果について

▼自然環境調査の実施と土地利用基本構想策定に向けた今後の進め方について

代表質疑

9月8日の本会議で、各交渉会派(所属議員3人以上の会派)の代表者6人が令和3年度決算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

費用対効果を考慮しコロナ禍の市政運営に努めよ



民主緑風会
谷口 敏也 幹事長

議員 コロナ対応の事業の中には利用実績の少ない事業もあった。費用対効果を考慮し、計画すべきだったのではないかと考える。

市長 需給のバランスが取れない、条件が合わず利用できないことなどもあったが、事業はコロナ禍で不安な市民の安全安心につながる成果があったと考える。

議員 費用対効果はこのように生かすかが重要だ。市で実績のなかった事例を各自治体とのつながりの中で情報共有することなども必要と考えるが所見を伺う。

市長 これからも様々なことに更に臨機応変に対応できる体制や仕組みづくりを考えていかなければならないと考える。

議員 令和3年10月に自宅

市民の命と暮らしを最優先の市政を求める



日本共産党
紫野あすか 議員

議員 コロナ禍だからこそ保健所の必要性、機能強化について議論すべきだったと考える。今後どのように保健所の問題を解決してい

は、地権者を追い出すことなく身の丈に合った事業であるべきだ。所見を伺う。

市長 地権者を追い出すこととは異なる。再開発の中で戻り入居してもらうことも含め計画を作っていくことが責務だと思っている。

議員 本年4月に保育園の待機児童がゼロになったというが、待機児童の考え方を考えただけで、従来の考え方では待機児童は24人も存在する。希望した園に入れないまま待機児童の解消について検討すべきだ。

市長 待機児童の問題が全て終わったとは思っていない。



いのちが大事
野村 羊子 幹事長

議員 人権基本条例(仮称)の制定に当たり、人権そのものへの理解を深めることが必須であり、差別や人権侵害が発生した場合の対応を示すことも重要だ。

企画部長 誰もが不当な差別を受けることなく暮らせる社会を実現するという視点を最も重視しているが、対策の全てを条例に盛り込むことは困難だと考える。

議員 国立天文台北側敷地の開発に当たり、羽沢小学校の移転にどの程度の予算規模を想定したのか。

市長 この敷地を買うか等これから決める中で財政規模を考えていく。市財政を圧迫することのないよう幅広く対応していきたい。

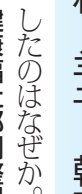
議員 旧どんぐり山施設の利活用に向けて、事業計画と改修の計画の順序が逆転

い。目標を達成した後には更にきめ細かい対応が必要になると考えている。

議員 当該年度はどの基金も積み立てをしており、取り崩しを行ったのは平和基金と環境基金のみだ。基金を取り崩しても、いち早く継続的に取り組むべきことがあったのではないかと考える。

企画部長 最終的には基金の取り崩しは抑制したが、市の一般財源で積極的な財政出動を行い、多様なコロナの対策に取り組んだ。

その他の質問 人権基本条例/介護保険/学校3部制についてなど



健康福祉部調整担当部長
野村 羊子 幹事長

したのはなぜか。

健康福祉部調整担当部長 既存施設を有効活用するため、より円滑かつ迅速な事業の開始を目指したスケジュールを進めてきた。

議員 学校の校舎の中に居場所を設置する事業は、子どもたちを特定した環境に閉じ込めてしまうものにならないか。子どもの居場所づくりは地域での展開を重視すべきではないのか。

教育長 子どもたちにとっての開設に当たり、羽沢小学校の移転にどの程度の予算規模を想定したのか。

市長 この敷地を買うか等これから決める中で財政規模を考えていく。市財政を圧迫することのないよう幅広く対応していきたい。

多様な場の選択肢があることが望ましい。居場所づくりは、サードプレイスも含めた新しい放課後という位置付けで展開したい。



令和3年度はコロナウイルスに際しては、コロナ関連の総費用を伺う。

議員 令和3年度はコロナウイルスに際しては、コロナ関連の総費用を伺う。

第二副市長 歳入面では国の交付金等を市の独自事業の財源として有効に活用し、歳出面では感染症対策や市民、事業者への支援を継続するとともに、新たな課題として顕在化した自宅療養者を支えるための支援など、きめ細かな対応を図った。

議員 令和3年度予算審査特別委員会が公共用地を原資とした財源確保に当たっては売却ありきではなく、納税についてなど

議員 市長として、市民から託された責務をどのように考え、当該年度の行政運営を進めてきたか。

市長 将来計画をつくることと今ある危機をどうするか説明不足の点など、非常に難しい1年だった。

議員 令和2年度に策定予

位置付けで展開したい。



令和3年度はコロナウイルスに際しては、コロナ関連の総費用を伺う。

議員 令和3年度はコロナウイルスに際しては、コロナ関連の総費用を伺う。

第二副市長 歳入面では国の交付金等を市の独自事業の財源として有効に活用し、歳出面では感染症対策や市民、事業者への支援を継続するとともに、新たな課題として顕在化した自宅療養者を支えるための支援など、きめ細かな対応を図った。

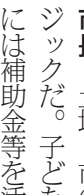
議員 令和3年度予算審査特別委員会が公共用地を原資とした財源確保に当たっては売却ありきではなく、納税についてなど

議員 市長として、市民から託された責務をどのように考え、当該年度の行政運営を進めてきたか。

市長 将来計画をつくることと今ある危機をどうするか説明不足の点など、非常に難しい1年だった。

議員 令和2年度に策定予

る。また、地権者間の調整など私の力不足もあった。



公明党
粕谷 稔 副幹事長

議員 コロナ感染拡大に伴い開設した自宅療養者相談支援センターの運用における成果を伺う。

健康福祉部長 市が支援体制を整備することにより、市民の不安解消につながり、身近な窓口として安心を提供できたと考えている。

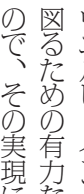
議員 ウクライナからの避難民への生活支援等の対応について、継続的支援の必要性の検討状況を伺う。

市長 今後も状況を見ながら更にきめの細かい支援をしていきたい。避難が長期化しても、三鷹市民として活躍し、三鷹のファンになって欲しいと考える。

議員 情報環境整備について、市役所業務の手続きは更に電子化が求められる。今後の取り組みを伺う。

企画部長 各種手続きの電子化により、一層の利便性向上を図るとともに、従来の業務フローを単にデジタル

ユニティ・スクール委員会と、スクール・コミュニティとの連携協力をどのように考え進めてきたか伺う。



ユニティ・スクール委員会と、スクール・コミュニティとの連携協力をどのように考え進めてきたか伺う。

議員 市長の都市経営の基本は、市財源を使わずゼロ円で建設することと理解している。駅前についても同様の考えか。所見を伺う。

市長 土地、市の立場のマジックだ。子どもの森構想には補助金等を活用し、市の信用で理解を得て行う。お金を使わないわけではなく、支援/防災・減災対策についてなど

議員 各学校におけるコミ

議員 コロナ感染拡大に伴い開設した自宅療養者相談支援センターの運用における成果を伺う。

健康福祉部長 市が支援体制を整備することにより、市民の不安解消につながり、身近な窓口として安心を提供できたと考えている。

議員 ウクライナからの避難民への生活支援等の対応について、継続的支援の必要性の検討状況を伺う。

市長 今後も状況を見ながら更にきめの細かい支援をしていきたい。避難が長期化しても、三鷹市民として活躍し、三鷹のファンになって欲しいと考える。

議員 情報環境整備について、市役所業務の手続きは更に電子化が求められる。今後の取り組みを伺う。

企画部長 各種手続きの電子化により、一層の利便性向上を図るとともに、従来の業務フローを単にデジタル



放課後活動で大学生に教わりながら農業体験をする中学生



市のイベントでMachikoeが行ったアンケート調査の様子

一般質問

9月1日、2日、5日の本会議で、21人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。



自由民主クラブ
石井 良司 議員



将来を見据えた保育行政に取り組み

入園児が減少する時期がくれば、公立保育園の役割転換も考えたい

議員 利用希望者が一気に増え増設・新設により待機児童の減少に努めてきた保育所が、令和7年に利用児童数のピークを迎え、将来保育所が過剰となる時代が到来するという。超少子化の急速な進行に伴う今後の保育行政の在り方を問う。

市長 民間保育園の経営危機には、公立保育園の役割を転換し適切に支援する。

議員 都市部における保育の量的ニーズの長期的な見通しと、多様化する質的ニーズの変化を踏まえ、どう取り組むか。

市長 当面は伸び続ける保育需要の受け皿の確保に努めることも、その時々々のニーズを適切に把握し必要

市長 これまで取り組んだ公私連携型保育園への移行や様々なことを、今後も段階的に行う可能性はある。



自由民主クラブ
伊藤 俊明 議員



都災害シナリオを踏まえた優先課題は

防災時の出火防止の啓発や災害時活動困難区域の解消だ

議員 都が新たに示した災害シナリオを早急に分析し優先的課題を明確にすべき

危機管理担当部長 出火防止の啓発、緊急車両の通行経路の確保、道路幅員の拡張等が必要と考える。都の計画改定を注視し、速やかに計画見直しに入る。

議員 学校トイレの洋式化率100%達成の目標年次と、学校体育館への多目的トイレ設置済み校数及び未設置校への対応について伺う。

教育長 令和7年度を目標に洋式化整備に取り組んでいる。多目的トイレを体育館に設置している学校は13校で、設置が困難な場合、体育館に一番近い校舎側への設置を検討している。

議員 地域防災計画の改定や避難所運営マニュアルの更新等の際に女性の視点を取り入れた防災対策を進めべきだ。所見を伺う。

危機管理担当部長 自主防災組織や避難所運営連絡会



公明党
大倉あき子 議員



住宅確保が困難な人への支援の強化を

地域の特性やニーズを踏まえて居住支援協議会の設立を検討する

議員 今後、住宅確保要配慮者が増える予想され、特に高齢者の住宅確保は困難と考える。所見を伺う。

市長 要配慮者の実態把握や賃貸住宅所有者の意向調査などを行い、居住支援協議会の設立を検討する。

議員 家賃低廉化補助制度を導入してはどうか。

都市整備部調整担当部長 庁内関連部署と連携を図りながら検討していきたい。

等への女性の参加を更に促すとともに、避難所における女性に配慮した空間の確保等につなげていきたい。

議員 防災NPO組織に期待する効果を伺う。

市長 より多くの市民が自助に成功し共助の担い手となるよう、防災意識の啓発、防災リーダーの育成等に取り組んでいきたい。



SUBARU 総合スポーツセンターで行われたみたか防災マルシェ 2022



公明党
赤松 大一 議員



子どもの耳をイヤホン難聴から守れ

学校定期健診での聴力検査に加え子どもへの指導や保護者啓発を行う

議員 先天性難聴児は千人に1〜2人と言われる。産院で聴覚検査の結果について十分な説明を受けられず、子どもに難聴の疑いがある保護者等に対する相談体制の現状について伺う。

保健医療担当部長 保健師と特別支援学校教諭が訪問し、療育や今後の生活の見通し等について相談支援を行っている。

議員 イヤホンで長時間大きな音を聞き続けると徐々に難聴が進むことがある。症状が出て1週間以内の治療で多くは治るが時間が経つと神経が変形してしまう



公明党
柏谷 稔 議員



AYA世代がん患者の在宅療養支援は

身体障がい者サービスなど様々な制度の活用を支援していく

議員 小・中学校における小児がん患者へのサポート体制と学習支援、病院との連携について伺う。また、教育委員会としての役割について伺う。

教育長 本人や保護者の考え、主治医の意見、学校での対応の可否を総合的に検討してサポート体制や学習支援を決定している。支援

品を配備する学校は増えていく。今後も配備の拡充を進めていきたい。



民主緑風会
谷口 敏也 議員



避難所運営マニュアルの整備を進めよ

未整備施設の協力を得られるよう策定に向け機運醸成を図る

議員 避難所運営マニュアルが未策定の避難所が8カ所ある。市の働き掛けで整備が進むのではないかと。市長 災害にリアリティを持たずマニュアルができていない施設があるのが実情だ。機運を醸成し、策定に向け理解と協力を求める。

議員 マニュアル策定後、それに基づく実践的な避難所開設・運営訓練を行うことが重要だ。所見を伺う。

危機管理担当部長 凶上訓練等、コロナ禍にも対応した訓練の実施を各避難所運営連絡会に働き掛けたい。



民主緑風会
岩見 大三 議員



認知症高齢者の施設整備に取り組み

再来年3月にグループホームを開設するなど計画的に整備を進めていく

議員 本市における認知症高齢者を巡る施策の方向性と施設整備について伺う。

市長 引き続き高齢者施策の大きな柱の一つとして位置づける。施設整備についてはニーズや既存施設の配置状況等を踏まえ整備計画を立てて進めており、令和6年3月、大沢地区に認知症グループホームの開設を予定している。



民主緑風会
小幡 和仁 議員



公共交通の充実に向けた検討状況は

答 南北路線のLRT導入に向け国や都に働きかけることを検討している

議員 温室効果ガス排出の削減による脱炭素型まちづくりの観点から、公共交通の充実に、現在の検討状況を伺う。

市長 南北路線の必要性から、LRTの導入に向け国や都に働きかけることを検討している。調布市と合同で研究会を立ち上げること

議員 市の事務事業で契約電力の脱炭素化を100パーセント実施した場合、経費はどの程度増額するか。



民主緑風会
高谷真一朗 議員



株式会社探究学舎との連携の成果は

答 研修を受けた教員が子どもの好奇心を育てる新しい授業を実践している

議員 本年度から設置した五小児童分室を訪問したが狭い空間で児童たちも窮屈そうにしていた。現状をどのように捉えているか。

市長 スペースに限りはありますが、工夫によって必要な機能を確保していると認識している。

健康福祉部調整担当部長 先行する自治体等の事例なども参考に、認知症に優しいまち三鷹の取り組みを進める中で、ニーズの把握なども含め検討を重ねる。

議員 本市では若年性認知症の対応について東京都多摩若年性認知症総合支援セ

その他の質問 高齢者介護をめぐる諸課題について

の取り組みについて伺う。**子ども政策部長** 今回の振り返りや検証等を行うとともに利用者の声も聞きながら、継続して実施したい。



日本共産党
前田 まい 議員



保健所増設または近隣市と連携強化を

答 検証の途上であり、市内への誘致、近隣市との連携は今後の議論だ

議員 コロナ感染拡大の際に身近に保健所がないことの影響は大きい。保健所体制の強化について伺う。

市長 今は市内への誘致や特定の市との連携は想定していない。今後、感染症対応を検証する中で、保健所機能の全部を市が持つ、連携して持つなど様々な議論が出てくるものと考ええる。

議員 コロナ対策としても、給食費の無償化が必要だ。

企画部長 学校給食の経費負担は学校給食法で保護者負担とされており、受益者負担の観点からも適正な運用だと認識している。無償化には食材料費だけで年間7・7億円の経費が必要となり、現時点では限定的な措置も含め考えていない。

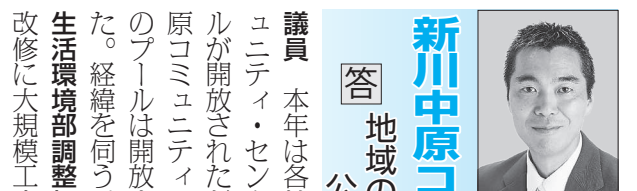
議員 都立高入試英語スピー



探究学舎の発信する探究活動の成果を授業づくりの参考に

いて、男女の性差が表れにくいジェンダーレス水着を導入してはどうか。

教育部長 定例校長会で次年度の水泳授業に向けた参考として情報提供をした。



日本共産党
栗原けんじ 議員



新川中原コミセンのプールを復活せよ

答 地域のプールの今後の需要について公共施設全体の中で検討が必要だ

議員 本年は各地域のコミユニティ・センターでプールが開放されたが、新川中原コミユニティ・センターのプールは開放されなかった。経緯を伺う。

生活環境部調整担当部長 改修に大規模工事を要する状況のうえ、他のコミユニティ・センターのプールも老朽化していることから、今後の公共施設全体のプールの在り方の検討が必要と判断し工事を見送った。

議員 来年度における当該コミユニティ・センターのプール開放について伺う。

その他の質問 行政のデジタル化における個人情報保護と市民サービスについて/公契約条例について



日本共産党
大城 美幸 議員



若者の定住支援に市独自の取り組みを

答 若者の力をコミユニティに生かす観点から定住の仕掛けを検討したい

議員 若者や学生の雇用や収入の環境は厳しい状況にある。若者が三鷹に住んでよかったですかと思えるような、定住対策としての若者・学生への家賃補助制度の創設を検討する考えはあるか。

企画部長 現時点で補助制度の創設は考えていない。世代を問わず定住志向が一層高まる総合的な取り組みを進めていきたい。

議員 若者や学生が三鷹のまちづくりに参加し地域の



いのちが大事
伊沢けい子 議員



小中学校のマスク着用や黙食を見直せ

答 マスク着用は強制ではない。黙食は都のガイドラインに沿って継続する

議員 小・中学校における給食時の黙食の緩和は子どもたちの人権を守る観点から重要だ。本市でも黙食を緩和するべきと考える。

議員 都のガイドラインに沿って給食時の黙食は継続しながら、今後のコロナの感染状況や国・都の動向を注意し、適切に対応する。

議員 小・中学校における子どもたちのマスクの着用は強制ではなく、任意であることを確認したい。

議員 マスク着用は当然強制ではなく任意である。基本的なコロナ感染防止対策を精査し、不登校児童・生徒への支援を進めていく。



いのちが大事
野村 羊子 議員



暮らしに困る人への居住支援体制を

答 福祉部門と住宅部門が連携する居住支援協議会の設置を検討したい

議員 候補者男女均等法が改正されても市の施策は進まない。男女共同参画への積極的な姿勢はあるのか。

議員 生活福祉資金の特例貸付の返済が免除されるのは約2割と聞く。免除され

であること認識している。**その他の質問** まちづくりにおける位置指定道路の会は、率直に議論できる場 問題について

議員 候補者男女均等法が改正されても市の施策は進まない。男女共同参画への積極的な姿勢はあるのか。

議員 地域の福祉と住宅資源をコーディネートする居住支援法人が本市にない。

議員 生活福祉資金の特例貸付の返済が免除されるのは約2割と聞く。免除され

議員 候補者男女均等法が改正されても市の施策は進まない。男女共同参画への積極的な姿勢はあるのか。

議員 地域の福祉と住宅資源をコーディネートする居住支援法人が本市にない。

議員 生活福祉資金の特例貸付の返済が免除されるのは約2割と聞く。免除され

議員 候補者男女均等法が改正されても市の施策は進まない。男女共同参画への積極的な姿勢はあるのか。

には至っていないが、福祉部門との連携は居住支援協議会設置の検討の中で研究したい。

議員 中央ジャンクション(仮称)工事の進捗の全体像を見通せる説明会の開催について、見解を伺う。



いのちが大事 鳴崎 英治 議員



開示請求における権利の濫用の判断は

個別の事案ごとに慎重に判断し 請求権行使を妨げることは厳に慎む

議員 改正個人情報保護法に関するガイドライン等に従わなかった場合、国からペナルティーはあるのか。

市長 国の個人情報保護委員会が法に基づき、指導、助言及び勧告を行う可能性はあるが、罰則等については規定されていない。

議員 三鷹市個人情報保護委員会を三鷹市個人情報保護制度運営委員会と改称し、審議内容も変更する理由について伺う。

総務部長 市の制度運用状況を第三者視点で確認するため、三鷹市個人情報保護



令和山桜会 池田 有也 議員



市内デジタル化を推進する体制整備を

行財政改革の視点を含め職員の意識改革を促す研修や研究を進めたい

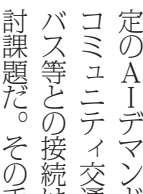
議員 市内のデジタル化推進体制について伺う。

市長 縦割りの仕事をただデジタル化するのではなく業務を見直し適切に技術を活用することが重要だ。職員の意識改革を促す研修や研究を進めていきたい。

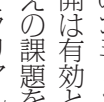
議員 市内へのICT関連企業誘致や社会実験の展開に向けた民間事業者等への働き掛けについて伺う。

議員 公共交通機関の乗り換えの効率化を目指した市独自の交通系ICカード導入について所見を伺う。

議員 交通系ICカードの導入と地域通貨・ポラントイアポイントとの一体的な検討について所見を伺う。



令和山桜会 吉沼 徳人 議員



芸術文化センタートイレを洗浄便座に

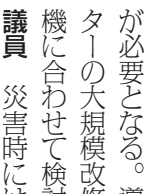
新たな配管工事が必要となるため 大規模改修時に合わせて検討する

議員 温水洗浄便座は今や一般家庭の80・3%に普及し、公共施設にも広がっている。市外の人や外国人も利用する芸術文化センターのトイレに衛生的で快適な温水洗浄便座が必要だ。

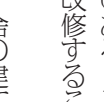
市長 同センターのトイレ洗浄水は雨水等を利用して、温水洗浄便座を設置するには各個室へ新たに上水道を引き込む大工事が必要となる。導入はセンターの大規模改修工事の時機に合わせて検討したい。

議員 災害時には学校体育館は避難所となり、そこで市民が長期の避難生活を強いられる。学校体育館のトイレの洋式化と温水洗浄便

議員 多くの市民が利用する市役所本庁舎のトイレについても清潔感のある、し



令和山桜会 伊東 光則 議員



行事縮小で参加できない方への配慮は

IT技術なども活用しつつ、中止せず 行うことの意義を共通理解としたい

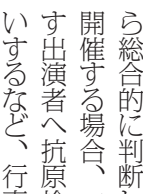
議員 いまだコロナ禍にある中で国や都の感染症対策

の方針も変化してきた。市の行事を中止にする判断基準及び開催する場合の具体的な対策について伺う。

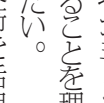
市長 これまで通りできなくとも中止せず開催することが大切だ。この経験から乗り越えてこそコミュニティが支えられることを理解していただきたい。

議員 人数制限のため行事に参加できない市民が出てくることをどう考えるか。

市長 三鷹市感染症対策アドバイザーの助言も得ながら総合的に判断している。



都民ファーストの会 山田さとみ 議員



受動喫煙防止対策の更なる推進を

喫煙が周囲の人に与える影響等の理解に向けた取り組みを一層進める

議員 喫煙マナーアップ区域外での路上喫煙者への市職員の積極的な声掛けや注意喚起、集中的な啓発キャンペーンの実施等、受動喫煙防止の更なる推進を強化すべきだ。

市長 周囲に配慮しない喫煙者への啓発が大切だ。喫煙マナーや喫煙による健康への影響等を周知するキャンペーン等を促進する。

議員 保護者が多様な選択からニーズに沿った子ども預け先を選べるよう、



3年ぶりに開催された「敬老のつどい」



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



里帰り出産の支援の拡充を

一時保育の利用要件見直しと 情報提供の改善に取り組み

議員 地域の魅力を全国に発信するために、ご当地ナンバープレートを導入することについて所見を伺う。

市長 市単独では導入台数の要件を満たしていないため現状では難しいが、仮に広域での導入などで実現できるとすれば本市にとってプラスになると考える。

議員 里帰り出産時に、上の子の一時保育を利用したい母親がいる。里帰り中に利用できる子育てサービスの情報発信も重要だ。



無所属 半田 伸明 議員



団塊の世代に向け介護施設整備を急げ

家族等の介護負担軽減と 視点から必要な支援を検討したい

議員 団塊世代を介護するべく50代の団塊ジュニア世代が離職せざるを得ない社会問題がある。地域包括ケアで全て解決できるわけではなく、ヘルパーが対応できる時間も限りがあり、結局は誰かがそばにいないければならない。今後、団塊の世代向けに特別養護老人ホーム等の施設整備を増やすことが急務になる。所見を伺う。

市長 介護することを理由に離職せざるを得ない状況を防ぐことは重要な課題と認識している。一方で、今後ますます高齢化が進展す

代表質疑・一般質問の模様は市議会ホームページでご覧いただけます(8面参照)。

令和4年(2022年)10月30日

令和4年第3回臨時会・第3回定例会審議結果

Table with columns for '議案等の名称', '議員名', '議決結果', and '議決月日'. It lists various council resolutions and their outcomes across different political parties.

※ 党派名の略称は次のとおり... (自)自由民主党 (公)公明党 (立)立憲民主党 (共)日本共産党 (維)日本維新の会 (都)都民ファーストの会 (無)無所属

本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています. Includes a QR code and a screenshot of the live streaming website.

FAX 三鷹市議会事務局 0422(44)1034

《令和4年第4回定例会の予定》

Table showing the schedule for the 4th regular session, including dates (Nov 30 to Dec 21) and topics like '常任委員会' and '東京外郭環状道路調査対策特別委員会'.

※ 新型コロナウイルスの影響等により、上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721